

(作成年月日) 2025 年 3 月 1 日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 脊椎手術をうけた患者さんにおいて術前の骨質を調べて、術後成績に与える影響を調べる後ろ向き研究

[研究の目的] 脊椎手術を受けた患者さんを対象とし、術前検査の一環で行われる腰椎 CT 画像、骨塩定量測定値、術後経過観察目的に撮影される CT 画像を使用して、その画像の特徴や傾向、固定術の術後合併症の一つであるスクリューの緩みについて、CT 値、骨塩定量値と関係があるかを評価、検討します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2020 年 11 月から 2024 年 3 月の間に、腰椎変性疾患に対して脊椎固定術を受けた患者さんを対象とします。

○利用する情報

脊椎手術を受けた時点の患者背景、年齢、性別、身長、体重、固定部位、スクリュー本数、骨塩定量値、CT 画像

○上記情報の利用開始予定日

香川大学医学部倫理委員会承認日

[研究組織]

香川大学医学部附属病院整形外科 教授 石川 正和

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院整形外科

担当医師 山本修士

電話 087-891-5111 (代表)